

# 総務関係情報の周知方法改善に向けた 事務所イントラネット改修の取り組み

谷津 俊輔<sup>1</sup>・古谷 仁志

<sup>1</sup>関東地方整備局 富士川砂防事務所 総務課 (〒400-0027 山梨県甲府市富士見2-12-16)

総務関係の情報の周知は主にメールで実施しているが、周知方法に課題を感じていた。一方、本局のイントラネットは情報量は豊富ながら、総務に携わっていない職員にとっては掲載場所がわかりづらく、欲しい情報にたどり着くのが困難であると思われた。また、富士川砂防事務所のイントラネットは情報量が少なく、活用している職員も少ないのではないかと思われた。

そこで、事務所のイントラネットの総務関係部分を改修し、既に職員に周知した情報や職員にとって便利だと思われる情報を追加するとともに視認性の向上も併せて行うことにより、総務関係情報の周知方法改善を目指した取り組みを行ったので報告する。

キーワード 事務所イントラネット、情報発信、視認性の向上、負担軽減、ゾーニング

## 1. 取り組みの背景

富士川砂防事務所では、総務関係の情報の周知を主にメールで実施していたが、職員によっては、一日で何十通も届くため見落とされることがあった。また、同じ内容に関しては、基本的に年に二回以上周知することはないため、継続的な周知が不足しているのではないかとと思われることもあった。

一方、本局イントラネットは情報量は充実しているものの、基本的には課ごとに掲載されていることや階層が深いことから、新しく転入された職員や総務の仕事に携わっていない職員にとっては、職員自身が確認したい情報や欲しい情報が本局イントラネットのどこを見れば良いかわかりづらく、必要な情報にたどり着くことが困難であると思われた。

そこで、事務所職員に周知したい情報や事務所職員が確認したい情報等へのアクセス改善として、既存の事務所イントラネットに着目した。これを改修し、総務関係の情報を見直しの上、充実させることで、事務所職員が必要な情報等にたどり着きやすくなるのではないかとという仮説をたてた。

## 2. 総務課から職員への周知に関する課題

取り組みの始めに、富士川砂防事務所総務課が抱えていた事務所職員への周知に関する諸課題について調べたところ、以下のような課題があることが分かった。

### (1) メール課題

メールは、一日に数十通、事務所職員によっては百通以上届くため、総務課から事務所職員へのメールによる周知は埋もれる可能性がある。また、基本的に同じ情報は一回しか周知しないこともあり、周知したメールを忘れられてしまうと、相談があった場合に前に周知したメールをもう一度送信したり、資料を用いて改めて説明するといった対応をとるなどの手間が総務課内で発生していた。

また、メールによる周知は一過性になりやすく、継続的な周知には不足があるのではないかと思われた。

### (2) 事務所イントラネットの課題

富士川砂防事務所には事務所イントラネットがあるが、総務関係の内容は、掲載されている情報が少なく、また更新頻度も少ないため、情報が古く、中にはリンクが切れている項目も存在していた。さらに、掲載されている情報や見た目も体系的でなく、とても見難いものとなっていた。そのため、事務所職員が本当に必要としている情報が見つからず、実際に事務所イントラネットを活用している事務所職員は少ないのではないかと思われた。

### (3) 問い合わせの多い情報へのアクセス

富士川砂防事務所総務課では、職員からの旅費や共済制度などに関する同様の質問や修正依頼が繰り返し発生していた。その内容の多くは本局イントラネットに掲載されているが、総務課以外の事務所職員にとって、総務部各課が管理する本局イントラネットはあまり閲覧しないため、どのような情報がどこに掲載されているのか



## 5. 掲載内容整理後の作業

掲載内容の整理後、総務課内で再度掲載内容・掲載方法を検討のうえ、掲載内容を決定した。その後、事務所職員に事務所イントラネットを改修したことをメールで周知した。

## 6. 改善結果・今後の課題

### (1) 改善結果

2026年2月に完了した作業であるため、具体的な改善成果が発現されているものではないが、4月期異動後の事務所職員周知や研修決定後の旅費関係の説明等に活用予定であり、事務所職員にとって本局イントラネット等

で情報を探す手間が省け、情報アクセスが改善される結果が見込まれる。そのため、事務所職員の情報を探す手間が減る等による負担軽減が予想され、総務課職員にとっても問い合わせの減少等による負担軽減が予想される。

### (2) 今後の課題

事務所作成の資料が掲載される一方、本局イントラネットへのリンクが多いことから、本局イントラネットの改修等でリンク切れが発生することが予想される。そのため、リンク先のチェックが定期的に必要なとなってくる。

また、今後、事務所職員からの改善要望や総務課からの周知への活用状況によっては、定期的に掲載内容を再検討する必要があると思われる。これらにより、今後もより分かりやすい事務所職員への情報提供を継続していきたい。